



保坂 議員
経営効率化と
職員意識の向上は

内部で行う事務事業
評価の効果と課題は

質問

内部で行う事務事業評価に
ついての効果と課題及びこれ
までの職員研修の効果と課題
について伺う。

市長答弁

事務事業評価については、
平成18年度から試行的に取り
組み、評価の目的や方法など
の職員研修を行い、各事業の
評価を試行的に実施してきた
が、その効果は具体的には現
れていない。また、客観的で
分かりやすい評価指標の設定

が課題であると考えている。

職員研修については、階層
別研修や専門研修などを体系
的に実施してきており、業務
に必要な基礎知識の向上及び
専門技術の習得の効果がある
と考えている。課題としては、
これらの研修成果を日常業務
に生かし、市民から信頼され
る職員となるよう、職員の意
識改革と資質の向上を図って
いくことが挙げられる。



新保 議員
景気・雇用対策
については

市内の景気動向は

質問

市内の景気動向及び市独自の
景気対策としての住宅リフ
ォーム助成制度の創設につい
て伺う。

市長答弁

景気動向の推移については、
昨年からの全国的な不況によ
り、市内でも、製造業におい
て受注量が大きく減少し、一
斉休業等の雇用調整が行われ
ている。また、その他の業種
においても不況のあおりを受
け、売上高の減少など厳しい

経営状況であると認識して
いる。

住宅リフォーム助成制度の
創設については、現在、リフ
ォームを含む持家や勤労者、
高齢者及び障害者の住宅融資
を実施しているが、新年度か
ら、住宅耐震補強についてリ
フォームの助成制度を創設す
る予定である。



定額給付金と
その活用は

質問

市内における定額給付金の
効果及び定額給付金を地域活
性化に生かすプレミアム付き
商品券（地域振興券）などの
取組状況について伺う。

市長答弁

定額給付金の効果について
は、当市では約7億8千万円
給付される予定であり、受け
取られた市民が、市内で消費
することにより、地域経済の

活性化につながるものと考え
ている。

プレミアム付き商品券など
の取組状況については、現在、
商工団体と発行に関する詳細
な協議を進めている。

《その他質問項目》

- ・ 少子高齢化対策
- ・ 一般廃棄物最終処分場

バス・タクシー代の
補助については

質問

新年度のタクシー代補助の
扱い及びバス路線から外れた
地域の対策について伺う。

市長答弁

タクシー代の助成について
は、「おでかけバス事業」の
実施に伴い、廃止することと
しているが、足が不自由でタ
クシーを利用されていた方に
とっては、施策が無くなるこ
とは生活上大変不便になると

の指摘については、課題と受
け止めている。

バス路線から外れた地域等
の対応については、新年度か
ら、新たに2地区でコミュニ
ティーバスの運行を計画して
おり、バス交通空白地域解消
に努めていく。



《その他質問項目》

- ・ 国民健康保険と特定健診